

青少年委員だより

子どもたちの笑顔のために

第166号



平素より青少年委員の皆様には、区内各学校、園の教育活動に対し、温かいご支援を賜り、誠にありがとうございます。

さて、七月後半、仲間とともに福島県会津若松を訪ねました。名物のソースカツ丼や馬刺しに舌鼓を打つとともに、鶴ヶ城や飯盛山、白虎隊記念館で幕末の会津藩のすさまじい歴史に触れました。その中で目を引いたものの一つに会津藩士の子弟が学ぶ「什の掟」がありました。「什」とは、六才から九才までの十人前後からなるグループで、その中で什長が厳格に「お話を申し聞かせます。その最後の「ならぬことはならぬものです」は有名です。今でいう一年生から三年生くらいの子どもたちが自主的に規範意識を身に付ける「什の掟」に触れ、「什」を成り立たせていたのが「地域社会が子どもたちの良き教師として機能していたこと」だと学び、なるほどと感心した次第です。

青少年委員だより第165号にて、米川会長が「あいさつは心の扉をひらくことを子どもたちに伝えていきたい」と述べられています。私たちは、挨拶を始めとする良き大人の姿を子どもたちに示しながら、子どもたちの健全な成長を支えていきたいと思っています。



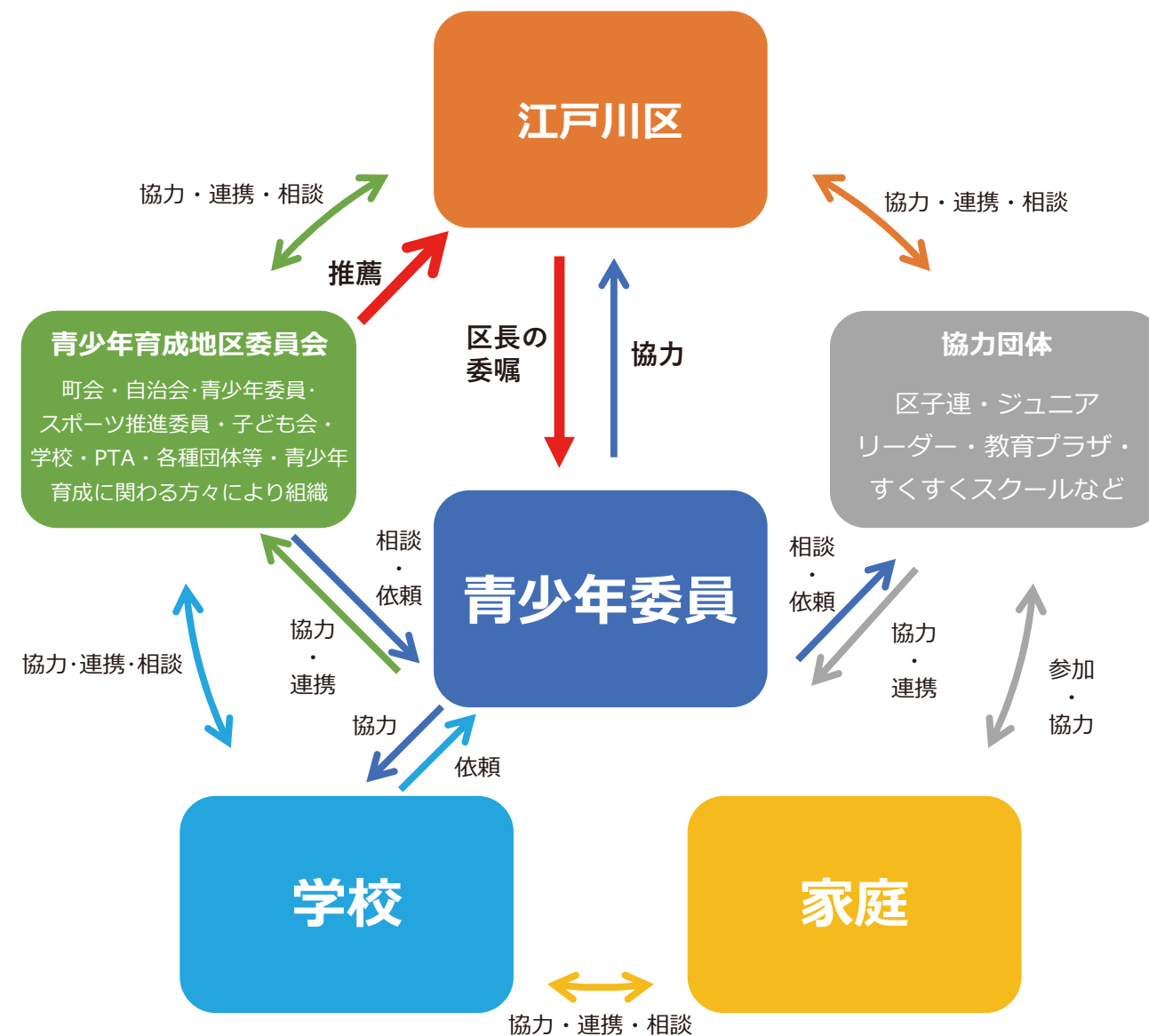
「什の掟（じゅうのおきて）」

に触れて

江戸川区立小学校長会
会長 山本 浩一
(下鎌田東小学校)

青少年委員とは

青少年委員とは、青少年育成地区委員会の推薦を受け、江戸川区長より委嘱を受けた非常勤公務員です。定数70名の委員が全区的な組織力を活かし、地域に根ざした青少年育成活動に取り組んでいます。青少年育成活動に関わることなど、お気軽にご連絡ください。



あとがき

今号では花火大会、区民まつり、地域まつり特集しました。タイトなスケジュールでしたが無事発行でき、ほっとしています。ブルージャージの青少年委員が地域で活躍する様子をお楽しみください。

今後他団体と連携・協力し、子どもたちの笑顔のために活動する青少年委員の様子をお届けいたします。ご期待ください。

広報部一同

青少年委員だより

発行 江戸川区青少年委員会
編集 広報部
連絡 江戸川区文化共育部
健全育成課育成活動支援係
☎ 03(5662)0357

新委員紹介



まきの だ ともやす 南江 広一郎
牧野田 友康 葛西北地区部会 (葛西地区委員会) 令和6年10月1日委嘱
なん え こういちろう 東部地区部会 (篠崎地区委員会) 令和6年7月1日委嘱

第49回江戸川区花火大会に従事して



文責
小岩地区部会
佐藤 美樹

江戸川区花火大会が8月24日（土）に江戸川河川敷にて行われました。例年とは異なる日程での開催でしたが、この夏最後の都内大規模花火大会ということもあり、多くの方々が江戸川区での夏の風物詩を堪能していました。

私たち青少年委員は、篠崎街道で警察や区の職員、多くのボランティアの方々と共に歩行者の誘導に従事しました。幸いゲリラ豪雨に見舞われることもなく、無事に終えることができました。来年は記念すべき第50回、さらに盛大な花火大会になることを願っています。

第47回江戸川区民まつり

10月13日（日）に開催された江戸川区民まつりで、私たち青少年委員は「ポイントゲッター」というスタンプラリー形式のイベントを実施しました。このイベントでは、江戸川区の情報をクイズ形式で紹介し、参加者が家族で楽しめる内容となっています。事前準備として、ヒントやイラストを工夫した模造紙を作成するなど、各ポイントの担当部会で綿密に計画を立てました。当日は、スタンプを押すだけでなく、会場内の案内やトイレの位置情報を提供できるように準備しました。また、ジュニアリーダーと連携し、2つのポイントを担当してもらいました。まつり当日は天候にも恵まれ、参加者数は過去最高を記録し、多くの方に楽しんでいただけました。私たち青少年委員も、子どもたちや保護者の笑顔から達成感と充実感を得ることができ、素晴らしい区民まつりとなりました。



文責
東部地区部会
相川 美智子

東京都青少年委員会連合会城北ブロック研修会

令和6年9月28日（土）秋の深まりを感じる中、東京都青少年委員会連合会城北ブロック研修会が墨田区にある曳舟文化センターにて、多くの同志が集い盛大かつ厳粛に開催されました。今大会のテーマは「青少年活動における若手リーダーの育成」です。第一部の講演会では、研修テーマと同タイトルを長期にわたる事業として、ジュニアリーダー出身者が地域の若手リーダーへ成長するまでを一貫したシステム化により行う、とても興味深い事例を学ぶことが出来ました。

第二部の分科会では「若手リーダー育成のメソッド紹介」「つながる地域社会づくりのためのダイアログ」「人と人とのつながりを促進させるアクティビティ」と3班に分かれ実践的に学びました。地域社会へ「コンサルが入った」という感想を持ちました。我々の「町一番のおせっかい」という活動手法と一線を画すものでありとても興味深い研修会でした。

しっかりと学んだ後の懇親会では城北ブロックの末永い結束を約束し、有意義な一日を終えました。

文責
東部地区部会
大橋 一成

令和6年度東京都青少年委員大会が2月に江戸川区で開催されます

令和6年度東京都青少年委員大会
— 青少年に豊かな心とよりよい環境を —

日 時：令和7年2月23日（日）12:30～15:20
会 場：タワーホール船堀
主 催：東京都青少年委員会連合会
参加者：東京都全域の青少年委員の代表

プログラム
アトラクション
江戸川区少年少女合唱団
第1部 表彰式
第2部 講演「花火師・柔道家としての考える子どもへの向き合い方」
講 師 天野安喜子氏
（花火師、柔道家、芸術学博士）
実行委員長 村上 則俊



9月定例会 講演「教育行政の現状と課題」



9月20日の定例会は、江戸川区教育委員会教育長である蓮沼千秋様による講演会を行いました。講演テーマは「教育行政の現状と課題」でした。健康な子・支援の必要な子との垣根がない教育、子どもの良さを引き出す教育、地域と共に歩む学校などさまざまな観点からわかりやすくお話ししていただきました。

青少年委員として、子どもたちと向き合う姿勢を、さらに深めていきたいと思いました。講演いただきましたありがとうございます。

文責
中央地区部会
和田 洋子

6月定例会 今期及び令和5年度新任委員交流会



私たち青少年委員は、青少年育成地区委員会から推薦され、江戸川区長より2年間の任期で委嘱されます。新しい期の最初に、新任委員と新任委員の交流を目的とした研修会を行います。新任委員は7つの地区部会ごとのグループを順番に回り、それぞれ自己紹介をします。

今回は、研修会出席者には新任委員の趣味や経歴の情報を事前に共有し、新任委員への質問や話題が深まるように工夫しました。新任委員との交流時間はグループで10分と短いですが、新任委員の人物がよくわかる交流会となりました。

文責
小岩地区部会
中川 隆

研究グループが立ち上がりました！

青少年委員会では、地区部会の枠を超えて研究グループ活動を実施しています。期初に委員が今期の青少年育成の課題を考え、必要な研究グループ活動をプレゼンテーションしてメンバーを募り、研究グループを結成します。各委員は必ずどこかのグループに所属し、そのグループの目的を理解し、研究し、実践活動を通じて目標達成を目指します。

今期は7つのグループが結成されました。今号にてご紹介いたします。



おもしろ工作研究グループ

おもしろ工作研究グループは、子どもたちに「手づくりの楽しさと大切さ」を知ってもらうことを目的に、今期は13名で活動しています。月に1回の会合で研究した工作を題材に、改良点を討議して作品の完成度を高めています。

成果物として「物づくりマニュアル」を作成しており、地域などに提供し健全育成活動に役立てればと考えています。



未来を担う人づくり研究グループ

今期は、少数精鋭の6名で活動します。研究課題として、放課後の「子どもたちの安全、安心な居場所とは？」を掲げ、「すくすくスクール」「なごみの家」「子ども会」などと学び合い、質の向上を目指します。

特に今期は、子ども会に焦点を当て、地域との結びつきがどのように形成されているかを探っていきます。



子どもの文化体験研究グループ

子どもたちに、地域の誇れる伝統文化や自然、そして人と触れ合う機会を作るために「わが町たんけん隊」を実施しています。

今期は鹿骨地域を対象とし、来年のたんけん隊実施に向けて、現在は地域の方々から特色や魅力を伺いながら鹿骨の地域文化を学んでいます。



わくわくレクリエーション研究グループ

いつでも、どこでも、だれでも一緒に楽しめるレクリエーションを研究し、限られた時間でも簡単にできるレクを通してコミュニケーションを深められるスキルの習得、実践を進めます。



平和とSDGsを共に考える研究グループ

今の中高校生に自らの将来にかかわる自分の問題として「平和」と「SDGs」を捉えてもらいたいと思い、2期目は6名で活動を始めました。

まずは、共育プラザをベースに中高生と交流して、ともに有意義な実践活動を具体化していきます。



中学生の地域参加研究グループ

私たちは中学生の地域参加研究グループです。今期5名で発足しました。

中学生が地域活動へ積極的に参加できる機会を設け、地域での活動実績を作ります。令和7年2月に中学生が企画運営するイベントを計画中です。



地域交流研究グループ

今年度新しく立ち上げた研究グループです。他地区の青少年委員との交流をする中で新しい活動を発見し、お互いの子どもたちの笑顔のために、学んだ活動の活用・普及を目的としています。

また、「できる人が、できる時に、楽しく笑顔で子どもたちと一緒に活動できる」ことが目標です。



地域まつりで 青少年委員が活躍!!

小松川平井ふるさとまつり
10月20日(日)、爽やかな秋晴れの下、第46回小松川平井ふるさとまつりが盛大に開催されました。
青少年委員小松川地区部会は、午前中に小学校の鼓笛隊パレードの誘導を担当し、午後はポッチャの体験会を催しました。
ポッチャの体験会には、2時間半で100人近くの方が参加し、大変な賑わいを見せました。幼児から熟年者まで多くの方が体験し、「大変楽しかった」との声が多数寄せられました。



北小岩まつり
11月3日(日) 小岩公園と小岩第三中学校を会場に北小岩まつりが盛大に開催されました。テニスコート内の工作コーナーとパターゴルフを担当しました。今回の工作は「パタパタ工作」を行い、中学生ボランティアや小学校PTAと町会のお手伝いの方と一緒に実施しました。「パタパタ工作」はストローをホチキスで留めるのが難しかったようですが、できあがるととても嬉しそうに動かし遊んでいました。
たくさんのお子どろもたちが参加してくれて、笑顔いっぱいで行うことができました。



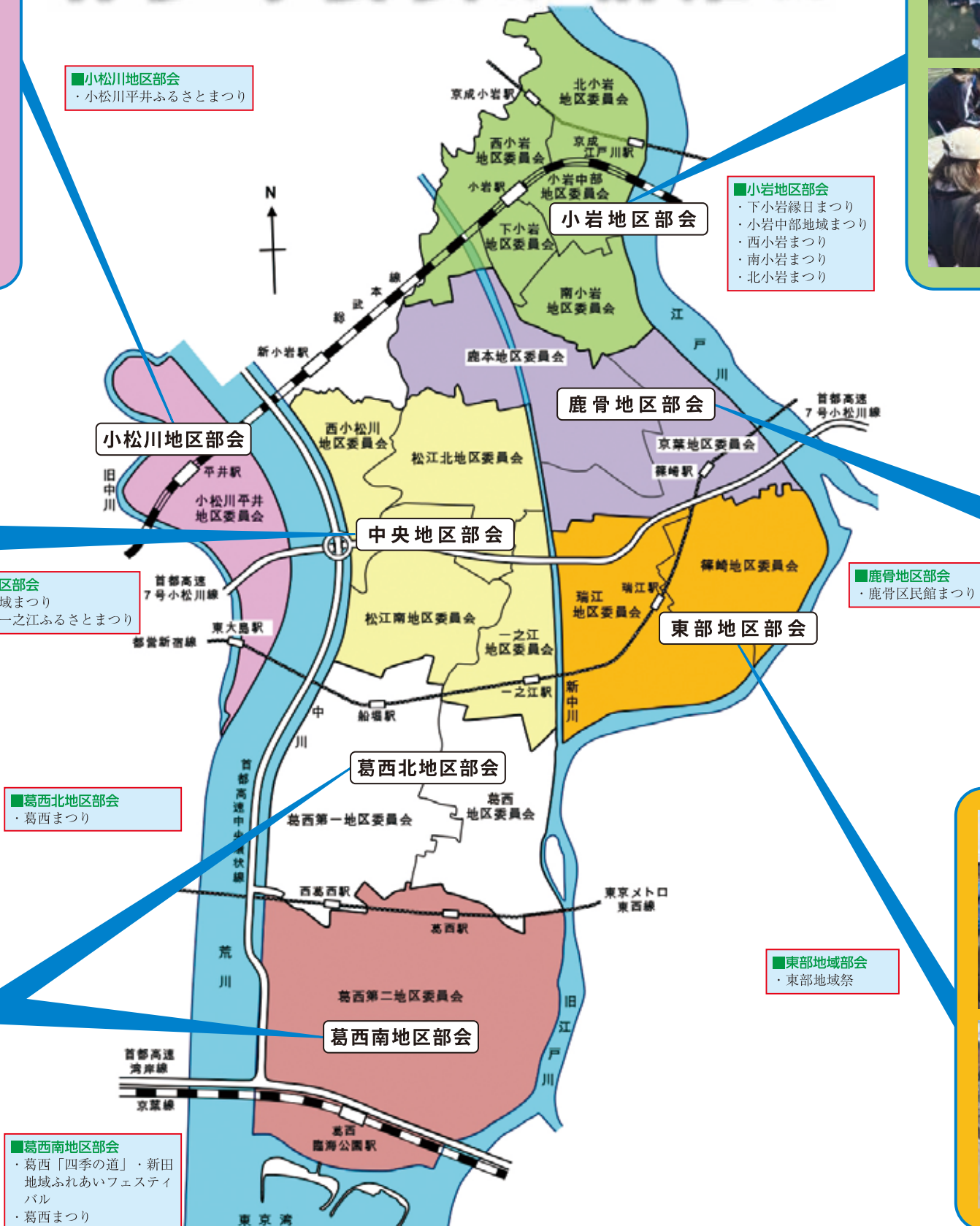
中央・一之江ふるさとまつり
第28回中央・一之江ふるさとまつりが10月27日(日)に一之江境川親水公園一帯で開催されました。青少年委員は、中学生ボランティアとともにwaku-dokiプレイパークを運営しました。バーレーンアトやハロウィンバック制作など、どのコーナーも子どもたちの笑顔が溢れ盛況でした。



鹿骨区民館まつり
フラワーホール2階に小中学校PTAコーナーと並んで青少年委員のコーナーがあります。今回は「ひっくりかえる」という簡単な工作を準備してみたところ、未就学児・小学生に大好評でした。外ではパレードや飲食の屋台がにぎわいを見せるなか、フラワーホールへもたくさんのお子どろもたちが来場してくれました。



葛西まつり
10月20日(日)、葛西地区民館周辺にて第49回葛西まつりが開催されました。このお祭りは、地域住民の交流を深め、「活気あふれる躍進のまち」を築き上げることを目的とした葛西地区最大の祭りです。葛西地区民館周辺にて第49回葛西まつりが開催されました。このお祭りは、地域住民の交流を深め、「活気あふれる躍進のまち」を築き上げることを目的とした葛西地区最大の祭りです。葛西地区民館周辺にて第49回葛西まつりが開催されました。このお祭りは、地域住民の交流を深め、「活気あふれる躍進のまち」を築き上げることを目的とした葛西地区最大の祭りです。



東部地域祭
東部区民館を中心に隣接する東部公園、今年は周辺道路を歩行者天国として実施。各種模擬店が立ち並び、待ちわびた多くの来場者に楽しんでいただきました。
青少年委員は工作コーナー(ストロー風車)を中学生ボランティアと一緒に地域の子どもたちを対象に実施しました。

